

東海農政局と百五銀行との連携に関する協定締結について

株式会社百五銀行（頭取 杉浦 雅和）は、東海地域の農林水産物・食品の輸出拡大に貢献することを目的として、農林水産省東海農政局（局長 秋葉 一彦）との連携協定を締結いたしました。

今回の連携協定締結により、地域からの海外コミュニティへのアクセスを容易にし、海外展開を検討されている地域事業者さまにより一層のサポートを実現します。

当行は今後も地域事業者に対する海外ビジネス支援体制の充実を図り、皆さまに最大限にご活用いただくことで、当地ならではの官民連携による輸出支援を通じた地域経済の発展に貢献することをめざします。

記

1 締結日

2025年3月7日（金）

2 連携協定の主な内容

- (1) 輸出に向けた必要な情報や国等の輸出促進施策を事業者に普及し、事業者の輸出に対する機運を醸成する。
- (2) 輸出を目指す事業者に対し、輸出開始や輸出量の拡大を実現するための伴走支援ならびに先導支援を行う。
- (3) 輸出商社等と連携し、海外における農林水産物・食品の需要を的確に把握するとともに、事業者への情報提供を通じ、輸出を拡大するためのマッチング支援を行う。
- (4) その他輸出支援に関する事項について、相互協力を行う。

《東海農政局との連携協定署名式典の様子》



- ・ 出席者 百五銀行 取締役頭取 杉浦 雅和（右）
東海農政局 局長 秋葉 一彦（左）

3 農林水産省との連携事例

2025年2月1日～9日の期間にわたり、タイ王国にて当行が主体事業者として「東海食品輸出コンソーシアム」における東海3県フェアの企画・運営・開催しました。

- (1) 本コンソーシアムは、農林水産省の予算事業である「加工食品クラスター緊急対策支援事業」に採択された事業であり、東海エリアの農林水産物・食品を発掘し、輸出に取り組む事業者の裾野拡大と輸出企業の育成を支援することを目的としたものです。
- (2) 現地大手ローカルスーパーの協力のもと、量販店企画として、東海3県11社・19アイテムを選定のうえ、現地での販売支援を実施しました。
- (3) また現地高級レストランとのタイアップ企画においては、ブリ・真鯛・伊勢エビの水産品および日本酒の試食、試飲によるプロモーションを計5店舗にて実施しました。

《ご参考》 東海輸出コンソーシアム 東海3県フェアの様子（タイ王国）



以上